

第34期執行委員会

第34期執行委員会は、1991年12月1日に発足しました。任期は原則として、12月1日より1年間です。

私たちは、時折、「学友会の人だ」といわれることもあります。が、「学友会の人」とは、5600名の学部学生全員を示すのです。この学友会の中で、執行委員会は、学友の意見や決定にもとづいて活動の運営を行っているのです。

執行委員会は、全学友が充実した、快適な大学生活を送れるよう、さまざまな行事や企画を行います。例えば、学内の美化運動の推進、講演会等の企画、サークル活動が円滑に行われるようお手伝いをしたりします。

第34期執行委員会は、下記のメンバーでホットな修大づくりのために、学友のみなさんとの対話を大切にし、フルスイングで日夜ガンバっています。



執行委員長	松本隆之
書記局長	赤井仁久
次長	瀧明
会計局長	中務浩一
次長	廣谷将博
文化局長	益本村田
次長	木寺俊武
体育局長	兼田宏
次長	高川晃
厚生局長	川崎
次長	田家
	宗博

執行委員長

執行委員長の任務は主として、次の3つが挙げられます。

- ①学友会の最高議決機関である学生大会を統轄する。
- ②学生大会に次ぐ議決機関である自治委員会を統轄する。
- ③執行委員会、及び学友会全体を代表する。

具体的に説明すると、①、②では、学友の間で持ち上がった意見や案を学友全体で議論する場で、それを招集します。

③は、協議会や学生部・学友会連絡会（学連）などで、執行委員会で討議された案を学友会の代表として発言します。又、学外からの来客などに、学友会の代表として対応します。

執行委員長は、任務の内容のみで判断すると、かたくるしく見られがちですが、単に学友全体の意見を集約して代弁しているにすぎないのです。あくまでも、修大の主役は5600名から成り立つ学友会の会員1人1人なのです。

執行委員長は、学友1人1人との意見のキャッチボールを大切に、よりアクティブな修大づくりのために、日夜、学内、学外を問わず、駆けまわっています。



執行委員長

松本隆之

人文学部人間関係学科
広島県立広島皆実高等学校
アイススケート部

書 記 局

書記局は、学友会がその活動をどのように行うかを判断するもとなる情報収集と分析を行い、得られた結果やそれに基づいて行われた活動の成果を公開してゆく任務をもつ機関です。そして、それらの活動を通して、主に学友の意識の高揚を目的としています。

書記局の行う情報収集には2つのものが挙げられます。その1つは、学友に対して行う意識調査です。具体的には、学友会モニターや各種アンケートがあります。これらは、学友会活動を行うにあたり、学友が修大について、学生生活について、そして学友会についてどのような意見や考えをもち、何を望んでいるかを調査するものです。

2つめは、他大学の学生自治会との連絡及び提携です。学内だけでなく、他大学の学生が何を考え行っているかを情報交換することで、私達の大学の置かれた状況を別の角度からも考えることができます。

次に、こうして集められた情報をもとに情勢分析を行います。総体的な修大の状況、そのなかで重要な位置を占める学部学生とその学友会、あるいは他大学との比較など現在の情勢を分析し、その中で学友会がどう活動していくべきかを判断するもとなるものです。

さて、これらの集められた情報や分析結果も公開されなければなりません。何故なら、これらをもとに学友会がどう活動していくか、又、自分達がどう行動していくかを決めるのは、学友会の主体である学友1人1人だからです。書記局は、学友会機関紙（「学友」）、学友会通信（「切磋琢磨」）を用いて、より正確で多くの情報、適切な分析結果を公開します。特に情勢分析については学生大会において「学内情勢分析」を掲示します。又、勿論自治委員会に出席する代議員などを通して、逐次報告することは言うまでもありません。

以上が、書記局の行う情報収集・分析・公開ですが、この他にも学友会備品の貸出や印刷機の使用はここを通して行われます。そして、学友の意志に基づいて行われる諸々の学友会活動の主なものも担当します。リーダー研修会、講演会、大学祭、人権学習・国際交流の推進がそれです。特に、大学祭と人権学習の推進については、書記局小委員会（P. 94・95参照）を置いてよりいっそうの充実をはかっています。



書記局長

赤 井 仁

人文学部英語英文学科
大学入学資格検定
文芸倶楽部



書記局次長

瀧 明 久

商学部経営学科
島根県立三刀屋高等学校

会 計 局

会計局は、学友会の自治活動に経済的基盤を与えるとともに財務面の指導監督を行うセクションです。仕事の内容は、学友会に関するすべての金銭のチェックとその出納、そして備品の管理です。

金銭に関しては、各サークルの予算、遠征費の引き降ろしや、大祭費、卒業パーティーから、アクティータラの車輛維持費などありとあらゆるお金に対しての支払いをし、その出納簿を作成して毎月公認会計士の方に監査をしていただいています。

そして、学友会に関するすべての物（アクティータラ・印刷機・コピー機・ファクシミリ・CDラジカセetc.）は学友会の備品なのでその監査や管理などを行っています。備品の使用は、学友会会員である修大生どなたでも使用することが出来ますので気軽に学友会室まで来てください。ただし、学友会車輛に関しては免許取得後一年未満の人は借用できません。また、事故などにも十分気を付けて下さい。

普段は人目に知れず黙々と業務をこなしていますが、学友会室では入ってすぐ左側に会計局の机があるので、コピー機・印刷機の故障の場合にはすぐに助けを求められるという宿命になっていますのでいつ声をかけてもらってもかまいません。それも私たちの仕事の一つです。

また、サークルの帳簿監査では会計局そして監査役がチェックするという二段構えで厳しいチェックを行っていますのでサークルの会計責任者の方は十分注意して帳簿を作成するようお願いいたします。その際、わからない事があればいつでも会計局が相談にのります。

最後に、会計局では皆様からあずかった学友会費が有効に使われるように日夜努力をしておりますので皆様も御協力お願いいたします。



会計局長

中 務 寿 俊

商学部経営学科
広島県立賀茂高等学校
E. D. P. S. 研究会



会計局次長

廣 谷 浩 一

商学部管理科学科
山口県立岩国高等学校
少林寺拳法部



本部局員会計局担当

藤 原 敬 子

商学部商業学科
広島県立五日市高等学校

文化局

文化局は、学内の文化活動の発展・向上を目指し、その活動で得られた成果を広く社会に還元することを目的としています。主に文化局サークルに関することを取り扱い、文化局の目的を達成するための各種事業も行っています。

現在、文化局には37ものサークルが所属しています。それぞれが個性豊かな顔を持ち異なった活動を行っていますが、修大文化の発展と向上という目的においては一致しています。

しかし、サークル活動をする上で様々な制約があるのは事実であり、十分満足した活動が出来るとは言えません。文化局本部はそれらを出来るだけ取り払い、改善し、サークルの活動がより充実し円滑に行われるように努めています。

大学当局との関係においては、文化局会において出たサークルからの様々な意見や要望を大学側に伝えたり、施設面に関しても、それらの充実や保全を図るように要請します。また、大学側からの意向を検討し、各サークルに伝えたりと、大学と各サークルのパイプ役でもあります。

次に、文化局は様々な事業を行っています。まず、今年で7回目を迎える「春の文化祭典」は中四国の大学が開催する学外イベントでは最大のもので、広く学外の人にも見てもらえるように、広島市内の会場をつかい、各サークルが活動成果を発表すると同時に、文化局サークルの相互理解を図るものでもあります。また各サークルの活動成果を活字にして発表するものとして「学生文化論集」なども発行しています。これは文化局サークルだけではなく、クラスやゼミでの研究成果をも盛り込んでいます。

この他に身近な業務としては、文化局ミーティングルーム・和室といった部屋を文化局サークルに広く貸し出し、様々な活動に利用されています。

このように文化局は、文化局サークルに関することを取り扱いながら、その活動を通じて修大文化の高揚を目指し、学内はもちろん、地域社会に広くアピールし還元するために活動します。

文化局長



益本 将 幸

法学部法律学科
私立崇徳高等学校
写真部

文化局次長



木村 博 司

商学部商業学科
岡山県立岡山一宮高等学校
E. D. P. S. 研究会

本局員文化局担当



水口 恵 美

商学部商業学科
広島県立廿日市高等学校
公認会計士研究会

体 育 局

体育局では主に、体育の各分野の探求、学内体育の振興などを目的とする40の体育局所属サークルに關することを取り扱っています。それぞれの目標に向かって活動している個々のサークルが活動し易いようにお手伝いし、それぞれのサークル間の交流や、スポーツを通じての他大学との交流の振興をはかっています。

例えば、フラワーフェスティバルでの広島大学との大綱引きへの参加や、広島国際平和マラソンの運営におけるボランティア活動を行っており、5月のG. W後から行われる新入生歓迎のための学友会主催イベント「さつき祭」を体育局・文化局が毎年交互に中心となって運営にあたっています。このさつき祭は、新入生の皆さんのために様々な新しいイベントを開催し、早く大学生活に慣れ親しんでもらうことを目的とした行事です。

また、体育局の一大イベントとして広島経済大学の体育局サークルとの対抗戦「修経戦」を企画しています。今期は、昨年に続いて第2回目ということで広島市内のメジャーな会場も使用し、中四国の大学の開催するスポーツイベントの中でも最大級の規模になる予定です。学友のみなさん、奮って応援に御参加ください。

他にも、機関紙「巖（いわお）」の発行を通じて体育局各サークル相互の連帯意識の向上をはかり、全学友に体育局サークルの活動を広くアピールしていきます。

以上のような活動を体育局は、体育局小委員会である体育局幹事会（P.96を参照）とともにを行っています。

体育局長



寺田 洋士

法学部法律学科
広島県立呉宮原高等学校
拳法部

体育局次長



兼 俊 武 典

法学部法律学科
山口県立小野田高等学校
サイクリング部

体育局次長



高 橋 宏 通

商学部商業学科
山口県立光高等学校
ラグビー部

本部局員体育局担当



石 黒 麻 栄

法学部国際政治学科
広島県立安芸南高等学校
拳法部

厚生局

みなさん、こんにちは、厚生局です。

あなたは厚生局というところがどういったことをしているか御存知ですか。厚生局は、みなさんの通学に重要な役割をはたすスクールバスのダイヤの交渉、駐車場についての諸問題、食堂のメニュー改善、生協（書籍部・購買部等）に関する事など学友の皆さんにもっとも身近で重要な厚生施設の問題を取り扱い、学内の厚生面の向上を目的とした活動を行っているのです。

また、学内の交通安全キャンペーン、美化推進のためのキャンパス、ビューティー・キャンペーン（C. B. C）、学内献血（P. 97献血推進委員会参照）などに関することも行っています。

近年、学内での駐車違反車両の増加や暴走行為といった交通マナーの悪化、ゴミやタバコの投げ捨てといった美化意識の低下などモラルが守られていないという状況もあります。特に交通マナーの悪化は重要な問題で、暴走行為や駐車違反車両が原因となる事故も実際増加し、また駐車違反車両は万一救急車などの緊急車両が入ってくる場合の妨げともなり大変危険です。これらは学内においても当然守られるべきルールではないでしょうか。

厚生局ではこれらのモラル意識向上とともに、学友のみなさんが安全でより気持ちよく生活できる修大づくりを目標に頑張っています。そのためには、自分一人のことだけではなく学友全員のことを考えたたとえ小さなことからでも行動に移すことが必要なのです。

学内のさまざまな不満を改善し、要望に答え、私たち全員でより良い修大をつくるよう頑張っていきたいと思います。

厚生局長



川崎 晃生

商学部商業学科
広島県立海田高等学校
弓道部

厚生局次長



田家 宗博

人文学部英語英文学科
広島県立竹原高等学校
合気道部

本部局員厚生局担当



久我 理都子

人文学部人間関係学科
山口県立宇部高等学校
茶道部

'92年間行事予定

4 月	<p>4日 入学式 学友会ガイダンス 8日 クラスガイダンス (9日 サークルガイダンス)</p> <p>16・17日 学内献血 25・26日 新入生歓迎セミナー</p>	
5 月	<p>中旬 ※さつき祭</p> <p>※キャンパス・ビューティー・ キャンペーン (C. B. C)</p> <p>下旬 ※春の定例学生大会</p> <p>代議員セミナー 厚生局セミナー</p>	<p>※さつき祭 新入生対象のお祭りです。修大の雰囲気を感じてもらおうと、みなさんの先輩たちが盛り沢山の企画を考えていますので是非参加して下さい!!</p> <p>※キャンパス・ビューティー・キャンペーン (C. B. C) 春夏秋の年3回、学内美化及び学友の美化意識の高揚と目的に行われます。</p> <p>※学生大会 学友会の最高議決機関で、春と秋の2回、定例で行ないます。全学友のみなさんに出席義務があります。必ず出席して下さい!!</p>
6 月	<p>中旬 ※春の文化祭典</p> <p>キャンパス・ビューティー・ キャンペーン (C. B. C)</p> <p>下旬～ 7月上旬 ※修経戦</p>	<p>※春の文化祭典 文化局サークルが参加し繰り広げる文化局主催最大のイベントです。今年も県民文化センターでステージ・展示etc 各方面から修大文化をアピールします。</p> <p>※修経戦 広島経済大学との体育局サークルによる対抗戦</p>
7 月	<p>2.3日 学内献血</p>	

<p>10 月</p>	<p>上旬 秋の定例学生大会 12・13日 学内献血 下旬～ ※大学祭 11月上旬</p>	<p>※大学祭 所謂、大学の華、フェスティバルです。 観客動員数2万人の後夜祭をはじめ、内容も盛り沢山!! “これぞ修大” 修大パワーをみんなで広めましょう。</p>
<p>11 月</p>	<p>キャンパス・ビューティー・ キャンペーン (C. B. C)</p>	